



今日は、天気がよくボカボカ日和。不動寺から見渡す自然のパノラマが気持ちいい! これぞ、豊かな天恵を体全体で感じる瞬間です。



数珠玉とってます



ブルーベリー畑の近くで数珠球を発見!
ぶらむ隊全員、しばし数珠球取りに夢中。
小さな頃数珠球を採って遊んだ思い出がよみがえります…。

有機栽培の

ちょっと寄り道!
ブルーベリー畑

冬のカタログで限定販売をした「ブルーベリージャム」もここ田辺市長野で栽培されているブルーベリーから生まれました!



那須与一
伝承を
聞く!

紀州田辺長野

田辺市を見渡せる小高い山里にあるのが「田辺市長野」。今回は、源氏と平家の「屋島の戦い」にて、平家が立てた扇の形的を見事射落したことで有名な源氏方の武士「那須 与一」の墓と、それにつながる伝承が残る「不動寺」におじゃましてきました! 案内してくれたのは、住職の娘「大島 結」さん。今回は、田辺の歴史を知る興味深いツアーなのです!



写真①与一の墓とされる鎌倉時代の宝篋印塔。写真②明治3年頃に建立したと思われる与一の墓の模刻。

戦嫌いといえ京の都でのんびり過ごすとの姿に対し、將軍頼朝は脅威を感じていたようです。そこで、表看板は熊野詣とし、真の任務は危険な平家の落人討ちにおき、あわよくば途中での暗殺をはかったのではないかとこの説があります。熊野詣と平家の落人討ち両目的を持った行が、みなべ町境付近に宿をとった際、与一の付人達が行った境の落人討ちの悲惨さを目の当たりにした与一。その落人の霊を慰めたあと熊野詣に向かう途中、長野から潮見峠に抜ける山道で平家の残党か、自分の付け人によって暗殺されたと言われています。そして、その立派な武家の遺体(与一を見た村人達が手厚く葬るとともに、ここ不動寺に小さな宝篋印塔を建てたと伝えられています。

不動寺は、三十三観音巡拝もできる、当地方では珍しい静かなお寺でした。現在の本堂は文化十四年、庫裡は天保十二年に建設され、地藏堂はさらに古い建物だそうですね。不動寺の裏側には、田辺市街地からいけば大きく見える山「高雄山」のハイキングコースが続いていることを聞き興味津々のぶらむ1号。今回は「高雄山」に登ることはできませんでしたが、今後の情報紙で登場するかもしれませんよ! また、長野には古くから残る石垣がきれいな状態であちこちに残っています。私達の地元には、古くから伝えられてきている歴史深い観光資源がまだまだ沢山眠っているはず。ぶらむ探検隊は、それらをどんどん発掘して沢山のひとに伝えていきたいと層気が入ったのでした!

紀州の観光資源みい~つけた!

紀州の自慢は、いい旅先がたくさんあること。
田辺市長野には古い歴史が語りつがれています。



和歌山県 WAKAYAMA

ぶらむ工房

田辺市長野

田辺市長野からは、熊野詣の一時代のメインコースであったといわれている「熊野古道・長尾坂コース」があり、田辺市最高峰の山「禰山(海拔796m)」には熊野詣者が道中の目印にしたといわれる「捻木ノ杉(ねじきのすぎ)」(市指定天然記念物)があります。捻木ノ杉には安珍清姫の伝説が残っていて、安珍を追う清姫が禰山の中腹に差し掛かった際、前方に逃げる安珍の姿を見つけ口惜しさのあまり、登っていた杉の枝を捻じ曲げたこととされています。





庭には、小さな畑があり野菜が元気に育っています。ちいさな縁側でのインタビューも気持ちいい!



山から湧き出る水で作ったコーヒーは、まるやか! コーヒーカップやポット、器などは大島さんの作った作品。写真の椅子は、家具職人であるご主人手作りのものです。

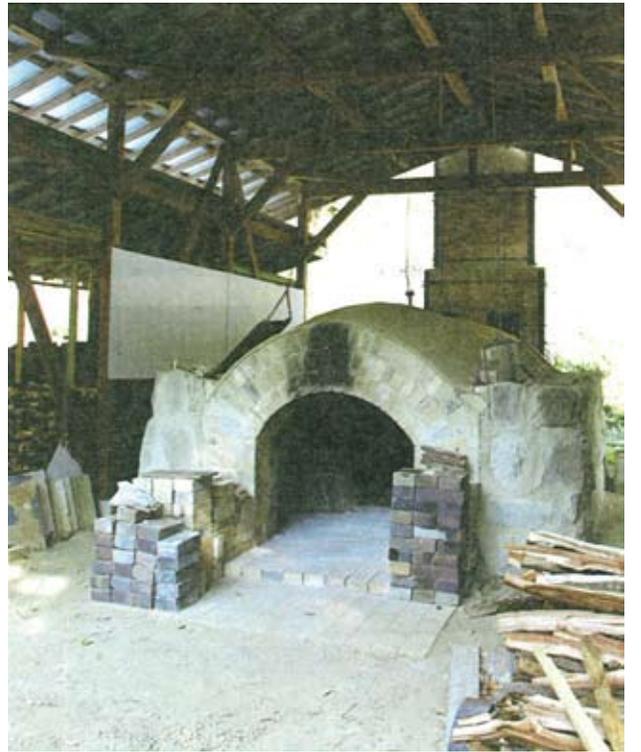


窯の外には、陶器を焼くときに使う「梅の木」がぎっしり。灰が飛んで自然に付く緑色などの模様が梅の木で焼く特徴だそう。



「不動寺」をあごに、「この先の道は狭くなっている」と大島さんの車で工房まで案内してもらおうことに。畑に囲まれた細い坂道を右へ倒れ、左へ倒れしながら車は、どんどん山を登っていきます。

作れるものは自分で手作りする! 暮らしの知恵と純紀州産の陶器に



大島さんの作品は、ぶらむ工房本店2階のギャラリーぶらむ庵で、常時展示販売しています。(作品に関するお問い合わせはぶらむ工房まで。)

森の中に、まるで自然に見守られているかのようにつつまやかな木の家が、大島さんの工房です。4年前に地元である田辺市長野に戻った彼女は、近所のおじいちゃんやおばあちゃんに知恵をもらいながら自分でも工房と窯を手作りしたと聞き、驚きと興味津々のぶらむ隊。工房の壁、窯の石畳など、この地だからこそ、「暮らしの知恵」があちこちに。石の顔や土や安定性、強度など全てに理屈があることも教えてくれました。大島さんの作品には、地元で取れた土が使われていて、窯を焚く木は「梅の木」を使っている純地元産! ぶらむ工房の二階に去年の梅林の季節から展示をはじめた大島さんの陶芸作品が、こんな素敵な場所から生まれていたのです! 「都会の人たちが来たいと思つのは、きっとこんな場所やろなあって、地元自慢の場所がまたひとつ増えたのでした。



陶芸家 大島 結さん



空気、眺め、光が気持ちいい!

ぶらむ工房の姉妹店

Café de Manma

カフェ・ド・マンマ



みなべ町埴田1590-40 TEL 0739-72-2361 水曜日休日
営業時間 AM9:00~PM5:00 モーニング AM9:00~AM10:00 ランチ AM11:00~PM2:00

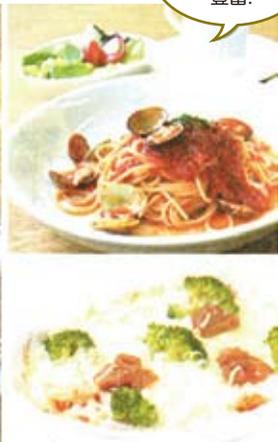
本店「ぶらむ工房」の姉妹店として2008年9月にオープンした「カフェ・ド・マンマ」。より美味しい、健康なものを提供させていただくためにスタッフ一同努力の日々を過ごしています。隠し味に梅酢、梅塩、梅干や梅ジャムを使ったこだわりの味や、このできないオリジナルのヘルシーメニューやスイーツをはじめ、栄養バランスもきちんと考慮した新メニューがどんどん登場中! 季節ごとに楽しいイベントも開催し、カフェ・ド・マンマは日々充実度を増しています。店内では、カタログで人気のプラムスイーツも多く取り揃えていますので、ご家庭用やお土産に是非ご利用ください。

大きな窓から差し込むやわらかな陽光、そして店内からは太平洋が一望できる自慢のロケーションで紀南ならではの美しい大自然を堪能していただけるはず。ゆっくりとした時間を過ごしていただくための癒しの「カフェ・ド・マンマ」。ちよっとした贅沢な時間・と、美味しい料理・をご用意してお待ちしております。ぜひ遊びに来てください。



パスタメニューも豊富!

カロリーひかえめのケーキセットが人気!



オープン以来、地元のお客をはじめ、県外のお客までたくさんの方にご来店いただきありがとうございます。カフェ・ド・マンマ自慢の美味しい料理と絶景のロケーションをお楽しみ下さい。ご来店、お待ちしております!



好評だった

特製梅ソースをかけたうめどりの香草焼!

ママとキッズのクリスマス

季節ごとにいろんなイベントをやっています

お子様ランチもお目見え

サンタさん来たよ!

12月には、ママとキッズのクリスマスパーティーを開催しました! 子供たちも笑顔いっぱいの楽しいひとときでした。